



# The TKF TIMES

高崎市立高崎経済大学附属高等学校新聞部

5月21日(木)

5月号②

## 5年ぶりの感動

# 1から作りました5年ぶりコンサートステージ

平成二十七年五月九日(土)に群馬音楽センターにおいて高経附吹奏楽部による第十回定期演奏会が行われ、経附生だけでなく一般の方から他校の学生まで、幅広い層の観客が会場に足を運んでいた。今回はその演奏会終了後に吹奏楽部部長大熊美稀さん(3年)にインタビューを実施し、また会場に足を運んだ一般の方にも感想を伺った。5年ぶりに満を持して開催された定期演奏会の様子を伝える。

今回の定期演奏会の開催は前回の開催から5年ぶりということもあり、会場前には開場三〇分前にも関わらず長蛇の列ができた。その列には経附生はもちろん、家族連れや他校の生徒、小学生などの幅広い客層が見られ、また開場後は数分でホールが埋め尽くされるなど、開演前から今回の定期演奏会への期待度の高さが感じられる順調な滑り出しとなった。

### 観客を魅了 工夫された演奏

午後6時になるといよいよ演奏会が開演し、最初は第一部である Classic STAGE が行われた。ここでは主にコンクールなどで演奏される曲が披露され、4年連続で西関東吹奏楽コンクールへの出場を果たしている本校の吹奏楽部の実力をはっきりと感じられる



息を合わせて演奏する様子

ステージだった。続いて行われた第二部は、誰もが一度は聴いたことがある「エレクトロカル・パレード」や「アナ雪」の主題歌などのデイズニソングが演奏された Disney



▲ ディズニーの世界へようこそ!

STAGE だった。演奏する際、部員たちはデイズニーキャラクターのカチューシャなどをつけ、会場にデイズニーの世界観を作り出していた。また、アナ雪の主題歌である「Let it go」を指揮した吹奏楽部顧問の橋詰先生は、アナ雪に登場するキャラクターである「エルサ」の衣装を身にまとい、会場を一層盛り上げた。

最後のステージである第三部の Pop STAGE では J-Pop の曲が演奏された。ここではドラマ「HERO」のメインテーマや SMAP ももクロ等のアイドルグループの曲が披露された。また、この第三部では曲が演奏されるだけでなく、部員たちがそれぞれ衣装を身にまとい、ダンスをしたり、観客にお菓子を配り歩いたり、

▲ かつこいい振り付けで演奏



ごく楽しかったです」と答えてくれた。また中学生の女子生徒にも伺ったところ「振付があったり、ソロがあったりした演奏が格好良かったです」と笑顔で答えてくれた。さらに、会場には前年度まで高経附に勤務していた相崎祥子先生も応援に駆け付けていた。その相崎先生に感想を伺うと「普段教室では見られない生徒たちの姿が見られてとても楽しかったです。釘づけになるような工夫がいろいろなところに盛り込んであって、目でも耳でも楽しめる演奏でした」と答えてくれた。

また、吹奏楽部部長の大熊美稀さん(3年)に定期演奏会の感想を伺うと「楽しすぎてあつという間に過ぎてしまったけど、たくさんのお客さんが来てくれて達成感でいっぱいです。今回はお客さんのために演奏して、楽しみながら技術を向上することでできたので、これからはいったん夏のコンクールに絞って、西関東からさらに東日本のコンクールに進めるように本気で部活をやっていききたいです」と笑顔で答えた。

### 余韻残る 楽しいひととき

演奏会終了後、演奏会を鑑賞した一般の方にインタビューを行った。高崎市在住の女性に感想を伺うと「このような機会が少なく、久々の生演奏だったのです

## 予想不可能

# 事故の恐怖を体験

平成二十七年四月三十日(木)に、本校校庭で高崎警察署の方々による交通安全教室が開かれ、生徒たちが実演を通して私生活に潜む危険について学んだ。

今回の交通安全教室は高

崎警察署交通安全企画課の方々によって校庭で開かれた。この教室は実際に車を運転した実演が行われ、生徒たちは普段の通学路に潜む危険について学んでいた。実演の内容は主に三種類に分かれ、自動車が急ブレーキに必要とする距離、自転車で乗った人形が時速40キロの車にひかれた様子などができた。それぞれの曲はもちろん、また曲間にも惹きつけられるような工夫がたくさんなされていて、会場を訪れた観客にとって非常に充実した演奏会になったことだろう。今回開催された定期演奏会は、5年間のブランクなど感じさせないような大成功に終わった。今回見逃してしまった人も、来年の定期演奏会にはぜひ足を運んでみてはどうだろうか。忘れられない一日になるに違いない。

(本多)



▶ 通学路に潜む危険を実感

が減少することを祈る。(千葉)